

日本大学医学部 N方式(I期) 英語

2022年 2月1日実施

【I】

1 ③ 2 ④ 3 ④ 4 ① 5 ③ 6 ②

<講評>

文法・語法・語彙に関連した4択空所補充。いずれも文法問題として頻出のテーマであり、確実に得点したいところ。

【II】

7 ① 8 ① 9 ④ 10 ③ 11 ① 12 ②

<講評>

文法・語法・語彙に関連した4択空所補充。こちらも基本的な出題ばかり。

【III】

13 ③ 14 ④ 15 ① 16 ② 17 ④ 18 ①

<講評>

文法・語法・語彙に関連した4択空所補充。大問I・IIに比べると、語彙やイディオムの知識を要求するものが多い。

【IV】

19 ② 20 ③ 21 ④ 22 ④ 23 ①

<講評>

風邪の原因と予防について論じた英文。問いはすべて、文章中の空所に補うべき語を4択から選ぶ形式。空所の前後を局所的に読むだけでも解答可能な問いが多い。

【V】

24 ② 25 ④ 26 ① 27 ④ 28 ②

<講評>

科学とSFの関わりについて論じた英文。語彙的に難しいものはほとんどなく、解答の根拠も求めやすい。高めの配点が予想されるので、きっちり回収しておきたいところ。

【VI】

29 ② 30 ③ 31 ④ 32 ① 33 ③

<講評>

オオカバマダラの生態を探る研究者へのインタビュー形式で書かれた会話文。語彙的に難しい部分はほとんどないが、選択肢にやや紛らわしいものがあるため、一語一句を慎重に照合すべし。

【VII】

- | | | | |
|----|-------------|----|-------------|
| 34 | ④ (③②⑥④①⑦⑤) | 35 | ① (④⑤③①⑥②⑦) |
| 36 | ④ (⑥③⑦④②①⑤) | 37 | ⑦ (⑤②④⑦③①⑥) |
| 38 | ① (⑤⑦②①③⑥④) | 39 | ① (⑤③⑦①⑥②④) |

<講評>

和文つきの語句整序問題。和文が添えられていることもあって難易度は極めて低い。1問たりとも落とさないことが望ましい。

【VIII】

- | | | | |
|----|-----------|----|-----------|
| 40 | ② (⑤③②①④) | 41 | ③ (④①③②⑤) |
| 42 | ④ (⑤②④③①) | 43 | ③ (④①③⑤②) |
| 44 | ⑤ (①④⑤③②) | 45 | ③ (④①③②⑤) |

<講評>

ピラティスの考案者ジョセフ・ピラティスの半生について述べた英文。問いはすべて、文章中の空所を語句整序で埋める形式。40 がやや難しいが、ほかは基本的な出題である。

【総評】

日本大学医学部の入試は本年度から A 方式が廃止となり、N 方式に統一となった。そのため、出題傾向も従来の N 方式を踏襲する形となった。例年出題されていた発音・アクセント問題は出題されず、昨年度の N2 期と同一の大問構成であった。昨年度までの A 方式に比べて分量・難易度ともに大幅に低減し、高得点域での戦いとなることが予想される。医学部受験生ならば 7.5～8 割以上は確保したいところ。

なお、二次での筆記試験では、従来の A 方式に準ずる形の医系長文が出題されることも想定されるため、今回高得点を収めた者も気を抜かず長文演習に努めて欲しい。

本解答速報の内容に関するお問合せは



医学部専門予備校

YMS

heart of medicine

☎ 03-3370-0410 <https://yms.ne.jp/>

東京都渋谷区代々木1-37-14

医学部進学予備校

メビオ

☎ 0120-146-156

<https://www.mebio.co.jp/>

医学部専門予備校

英進館メビオ 福岡校

☎ 0120-192-215

<https://www.mebio-eishinkan.com/>



友だち追加で全科目を閲覧！

LINE 公式アカウント

◀ YMS の友だち登録はこちらから